

【計画】1-1 気温上昇や気象災害によるリンゴへの影響調査

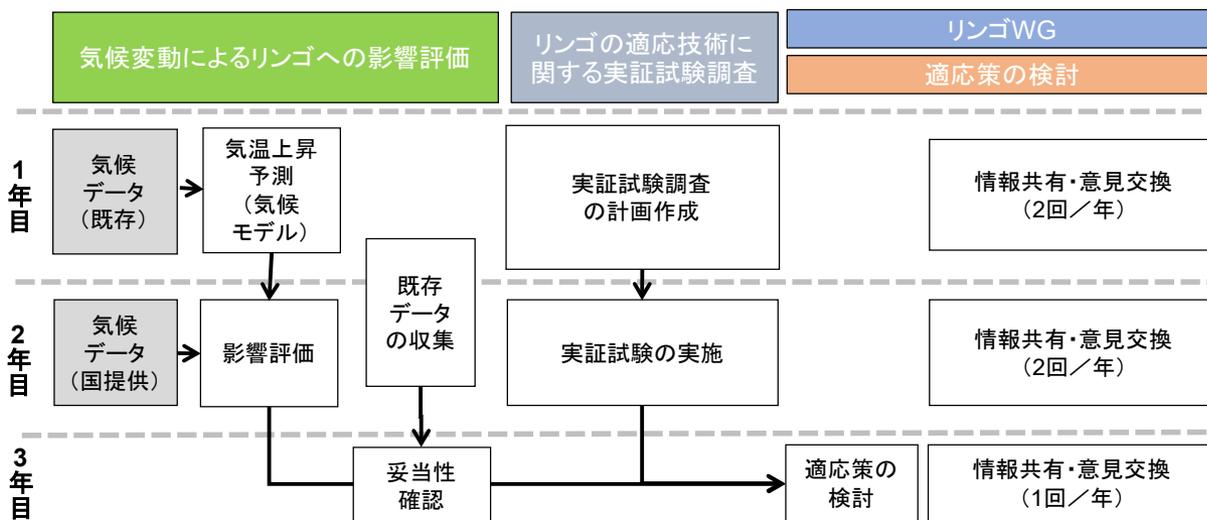
【分野：農業、対象地域：青森県・岩手県、福島県（北海道・東北地域全域）】

地域適応コンソーシアム北海道・東北地域事業

■ 目的

- 北海道・東北地域で、気候変動による気温上昇等により、リンゴ果実の日焼け、凍霜害、着色不良等、品質・収穫量に影響するような現象の増加傾向がみられる。将来における更なる気温上昇等に伴い、日焼けの発生が増加し、リンゴの品質・収穫量により大きな影響を及ぼす可能性がある。また、気温上昇に伴うリンゴの生育段階の前進により凍霜害が増加し、リンゴの品質・収穫量に影響することが想定される。
- 本調査では、日焼けの軽減を目的とした気温上昇に伴う果実表面温度上昇の抑制技術の効果を実証するとともに、将来における日焼け及び凍霜害によるリンゴ栽培への影響を予測・評価することで、地方公共団体による将来の日焼けや凍霜害に対する適応策の検討に資する。

■ 調査計画



日焼けの様子
出典：筑波大学HP



凍霜害の様子
出典：岩手県 農作物技術情報

■ 実施体制

